

令和3年度実施施策に係る事前分析表

(文R3-8-4)

施策名	世界レベルの研究基盤を構築するための仕組みの実現				部局名	研究振興局 大学研究基盤整備課	作成責任者	植木 誠			
施策の概要	科学技術振興機構（JST）に大学ファンドを設置し、その運用益を活用して、研究大学における将来の研究基盤への長期・安定的投資を執行する。						政策評価 実施予定時期	令和4年度			
施策の予算額 (当初予算) (千円)	令和2年度		令和3年度		施策に関する内閣の 重要施策(主なもの)	「経済財政運営と改革の基本方針2021」（令和3年6月18日閣議決定） 「成長戦略フォローアップ」（令和3年6月18日閣議決定） 「統合イノベーション戦略2021」（令和3年6月18日閣議決定） 「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」（令和2年12月8日閣議決定）					
	0		0								
達成目標1	10兆円規模の大学ファンドを創設し、その運用益を活用することにより、世界と伍する研究大学の実現に必要な研究環境の整備充実への支援とともに、大学改革を完遂することにより、我が国の研究大学における研究力の抜本的な強化を実現する。					目標設定の 考え方・根拠	「経済財政運営と改革の基本方針2020」や「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」等において、「10兆円規模の大学ファンドを創設し、その運用益を活用することにより、世界に比肩するレベルの研究開発を行う大学の共用施設やデータ連携基盤の整備、博士課程学生などの若手人材育成等を推進することで、我が国のイノベーション・エコシステムを構築する。」とされている。				
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠			
	検討中						検討中	CSTI（総合科学技術・イノベーション会議）の下に設置された「世界と伍する研究大学専門調査会」や文部科学省の「世界と伍する研究大学の実現のための制度設計等に関する検討会議」等の議論を踏まえ、内閣府をはじめとした関係府省等と連携して、具体的な事業設計を検討しているため。また、ファンドの運用開始についても令和3年度末頃を予定しているため。			
年度ごとの 目標値	-	-	-	-	-						
達成手段 (開始年度)		関連する 指標		行政事業レビュー 番号		備考					
世界レベルの研究基盤を構築するための 仕組みの実現		検討中		0216		-					
昨年度事前分析表からの変更点		—									